

ベイト処理

ベイトガン



ジェル状のベイト剤(毒餌)を

正確に、効率的に処理できる

「ベイトガン」は、ベイト処理の必須アイテムです。

ベイトガン E
0000807



ゴキブリ駆除におけるベイト処理

ゴキブリ防除の長い歴史の中でも、最も重要な進化はベイト剤の使用だと言えます。この手法は、全ての種に対するゴキブリ防除法に改革を起こしただけでなく、世界中のベストコントロール業界の「基盤」を塗り替えてしまったのです。チャバネゴキブリ防除にベイト剤を利用することによって、屋内で使用する薬剤が減少し、人間が薬剤にさらされる機会も減少し、それでいて処理の効果は増加するのです。

ベイト処理はゴキブリ防除において確かに効果的かつ効率的な手法です。そしてこれがチャバネゴキブリに与えた大きな影響は調査によって確認されています。ベイト剤は米国、イギリス、その他ヨーロッパの国々におけるチャバネゴキブリの生息数とその害虫としての地位を変えてしまいました。この種のゴキブリの繁殖数は劇的に減少し、これらの国々においては害虫として経済的な意味で重要視されなくなったのです。

この記事を読んでいるPCOのみなさんは(もうすでにベイトの技術を導入されている方でも)ベイト剤に関していくつかの疑問を持たれたことでしょう。どうしてベイト処理はそんなに効果的なのか? ベイト処理のしくみはどうなっているのか? 失敗することもあるのか? 抵抗性についてはどうなのか? これは自分のビジネスにとってどのような意味を持つのか? どうしてベイト処理は効果的なのか? まず最初に、液剤による処理が時として効果を発揮しない理由について考えてみましょう。典型的な液剤処理はタンク式スプレーヤーによって繁殖場所の周辺や中心(クラック&クレバス処理の場合)の面に薬剤を散布します。処理後、どの

● 取り扱いがラク

注射器型のベイト剤カートリッジを装填し、場面にあったノズルチップを取り付ければ準備OK。本体は金属製で耐久性も抜群な上、手になじむトリガー(握手)は、施工中にストロークを繰り返しても疲れにくい設計になっています。

● スピーディーでキレイな仕上がり

ジェル状ベイト剤のキレが抜群に良いから、次から次へと効率良く適量のベイト剤を設置していくことができます。しかも仕上がりはとてもキレイです。

● 人件費と薬剤費をダブルでカット

作業効率が良いから、施工時間を短縮し、それに掛かる人件費を大幅に削減。しかもベイト剤のムダ打ちをなくして薬剤コストを削減しながら、環境にもやさしい施工を実現できます。

● 豊富なオプション

様々な施工場面を想定してご用意した豊富なオプションが、プロのベイト施工をサポートします。

ウィリアム・ロビンソン博士

ようなことが起こるでしょうか。

1) 金属や木部など一般的な面では、薬剤の残留期間はわずか数日間です。

2) オスのゴキブリは薬剤に接触して死ぬこともあるでしょうが、卵鞘を携帯しているメスやごく小さな幼虫などはオスに比べて遠くまで出歩かず、残留薬剤に触れることも少なくなります。死亡するメスや幼虫はごくわずかでしょう。これが群れの盛衰性の原因であり、月毎の処理が必要になってくるわけです。今度はベイト剤を見てみましょう。繁殖場所に直接設置されたベイト剤はオス、メス、卵鞘を携帯したメス、幼虫と、全てのゴキブリによって摂食されます。群れの中の全てのメンバーが影響を受ける——これがベイト処理成功の鍵となります。これによって群れは一気に(通常、約1ヶ月で)破壊され、復活することができません。盛衰性も失われるのです。こうして数が減った群れは簡単に除去され、その後の再増殖もできず、現場の周辺も処理しておけば新たなゴキブリの侵入も防ぐことができます。ベイト剤の効果は長期間(数ヶ月)持続するため、処理後卵鞘から孵化した幼虫や成虫も除去されます。

PCOに
新風を
巻き起こした工法

ベイト処理のしくみとは? 一連の現象はいたってシンプルです。

1) テクニシャンが繁殖場所の中やその付近にベイト剤を設置する

2) ゴキブリは即座に(たいていは一度だけ)そのベイトを摂食する

3) 24時間後、ゴキブリの動きは鈍って繁殖場所に留まるようになる

4) 24時間たつとベイト剤の水分の約半分は蒸発するため、毒性は2倍になる

5) ベイトを摂食したゴキブリのうち、72時間以内に大部分が、96時間以内には全てが死亡する

6) 10ヶ月後、ベイト剤の効果はまだ持続しておりゴキブリもこれを摂食する

◆ 失敗はあるか?

イエス。他の手法と同様に、ベイト剤の使用法を誤れば、その効果は減少、あるいは全くなってしまう。効果を発揮するためには、ベイト剤を繁殖場所の中かすぐ近くに設置することが不可欠です。そのため、ゴキブリ防除に携わっているテクニシャンを再度訓練してベイト剤の使用方法を学ばせなければなりません。液剤での処理においてクラック&クレバス処理を導入していない企業は苦勞をするかもしれません。テクニシャン達が普段から繁殖場所を特定する訓練を受けていないからです。

◆ 抵抗性に関してはどうか?

チャバネゴキブリはほとんど全ての化学物質に対してある程度の抵抗性を形成することができます。しかし、これは薬剤処理を受けた群れの一部(たいていは繁殖場所の奥でじっとしている卵鞘を携帯したメスでしょう)が生き残った場合にのみ可能なことです。しかしベイトにはゴキブリの致死量の10~15倍の毒性があり、ゴキブリはこれを直接摂食します。また、ベイト剤はオス、卵鞘を携帯したメス、幼虫など全ての個体によって摂食されます。全ての個体はほとんど同時にこれを摂食し、ほとんど同時に死亡するでしょう。これによって抵抗性形成の機会は無かれ、群れが生き残ることも不可能になるのです。

◆ 液剤や洗剤による汚染の影響は?

設置中、あるいはその後、ベイト剤が「汚染」されるのではない、という懸念はしばしば議論されることです。これについては十分に調査が行なわれ、ベイト剤は液剤や粉剤、洗剤、漂白剤(その量にかかわらず)などによって汚染されることはないことが実験の結果によって証明されています。もちろん、これらの薬剤がかからないように設置するに越したことはありませんが、万一かかってしまったとしてもゴキブリの摂食が妨げられることはありません。

◆ 設置後、ベイト剤の効果はどのくらいの期間持続するのか?

調査によると、設置後10ヶ月(たぶんそれ以上でも)を経過したジェル状ベイト剤も、まだその効果は持続しています。実験では、何週

間、何ヶ月も放置されて乾いて恐らく「固く」なってしまったベイト剤でも成虫や幼虫のゴキブリによって摂食されたのです。

◆ ベイト剤使用にあたって特別なトレーニングは必要か?

ケースによりけりです。テクニシャンがすでにクラック&クレバス処理を行なっているならば、また、ベイト処理において大切なのは「どれだけ設置したか」ではなく「どこに設置したか」であるということを理解しているならば——その場合は特に追加のトレーニングは必要ないでしょう。これに当てはまらない場合はテクニシャンの再教育が必要になります。

◆ ベイト処理の導入は現在のビジネスにとってどのような意味を持つのか?

問題は「ベイトを使うべきか」ではないでしょう。ベイト剤は現在可能な中で最も効果的かつ効率的な手法なので、当然利用すべきなのです。ベイト処理の導入を拒否すれば、競合他社に顧客を奪われ、あなたはビジネスのほとんどを失うことになるでしょう! しかし、これ以外にもベイト処理を導入すべき理由があるのです:

* ベイト処理は室内で使用する薬剤を減少させる——これは顧客、テクニシャン双方にとってプラスになります。世界中の家庭/業務市場において、薬剤にさらされることは大きな懸念となっていますが、ベイト剤は害虫の繁殖場所に直接設置し、使用する薬剤量も非常に少ないため、これらの懸念を和らげることができるのです。

* ベイト剤によって処理時間が短縮されます。薬剤調合の必要もなく、重いタンクを持ち歩くこともないのです。また、必要以上の薬剤を施用することがないので顧客にとってもより安全な施行です。ベイトの使用状況は常時モニターして、テクニシャンが適当な量を設置していることを確認する必要があるでしょう。

* ベイト処理は顧客が実感できる効果を即座にあげることができます。ゴキブリは24時間以内にあたりを動き回るのをやめます。これはベイト処理の非常に大きな利点です。ベイト剤が繁殖場所の付近にきちんと設置されていれば、多くのゴキブリがこれを摂食してすぐに動きが鈍くなるのです。

今や、最も重要な疑問とはこうかもしれません。

顧客にとってゴキブリの問題が解決されてしまったとき、どうするのでしょうか?

あなたの会社はゴキブリ防除だけに頼ってはいませんか?

あなたは次に何をしようとしているのでしょうか?

HOHTOは
日本のベイト工法の
パイオニアです

ベイト処理

ベイトガンキット・オプション



ベイトガンキット

0000804

通常納期

ベイトガン、シリンジ、ノズルチップとベイト施工用品一式を収納、現場でのスピーディーな施工に、また専用ケースを使うことにより各部品の紛失防止に役立ちます。

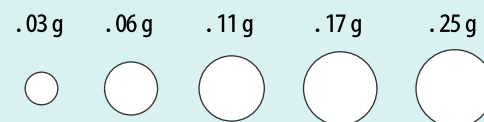


ここがポイント！

トリガー（握手）の握りを緩めると、それまでベイト剤を押し出していたピストンが後退し、ベイト剤にかかっていた押出圧力を逃がすように設計されているため、ベイト剤のキレが非常に良く、思い通りのサイズにベイト剤の摘出ができます。正確な摘出が可能なベイトガンなら、下の図のような摘出ベイト剤の質量対応表が実際の施工現場で活かせます。



下図のような摘出サイズで質量を正確に計れます（原寸大）



◆ベイトガンを使った施工

ベイト剤での施工は、駆除効果が高く、薬剤による環境汚染、薬剤による臭気も残りません。そのため店舗等での営業時間内でも作業を行うことができます。



PMPによるゴキブリ駆除の長い歴史の中でも、大きな進歩の一つと言えばベイト剤を利用するようになったことです。チャパネゴキブリの防除にベイト剤を利用するようになってからというものの、PMPの施工は夜から昼に変わり、施工コストの大半を占めると言われる人件費の大幅な削減につながりました。

製品仕様

商品名	ベイトガンキット	ベイトガンE
メーカー	EFD (米国)	EFD (米国)
発注単位	1セット	1台
動力	手動式	手動式
商品コード	0000804	0000807
重量	*****	380g
使用剤形	ベイト剤	ベイト剤
備考	ベイトガンEX1 カートリッジ x5 円錐形チップ x5 ステンスチップ x5 専用ケース入り	1ポイントに正確な量を吐出出来る 先端からの漏れがない

オプションを装着することによりベイトガンの能力は更に高まります。従来の工法では施工が困難であった場所こそベイトガンの本領を発揮します。

BGホルスターN



これさえあれば、ベイトガンのほか、カートリッジ、ロングExt、チップからフラッシュライトにいたるまで、スタイリッシュにまとめて腰に装着できます。

0806001

通常納期

BGフラッシュライト



ベイト施工のポイントは厨房機器の陰など、とかく薄暗いところが多いもの。ベイトガンにこのライトを装着すれば、両手がふさがらずに作業効率もUP。（ベイトガン専用のオプションです）

0804006

通常納期

インセクトペイター



食器棚の中や粉の舞いやすい場所など、ベイトの露出を防ぎたい場所に最適です。両面テープ付で固定がしやすく、直角二等辺三角柱の形状は、ゴキブリの通り道となる壁の隅にもびったりと収まる優れたものです。茶色とアイボリーの2色をセットしておりますので、設置場所の色彩に合わせて使い分けてください。

0804008

通常納期

BG円錐形チップ



ステンレスチップが入らないほどの狭い割れ目や裂け目でも、柔軟性のある円錐形チップなら、先を少しずつずしてやれば隙間にジャストフィットしベイトを注入することができます。

0804004

通常納期

BGステンレスチップ



圧力負荷を少なくベイトを吐出できるので、すばやく、多くのポイントにベイトを設置していくような処理に最適です。

0804005

通常納期

ゴミ掻き出し棒



これは便利！

厨房機器の裏や床との隙間などに溜まったゴミは、ゴキブリの餌や快適な潜み場所になったり、ねずみの巣の材料に使われたりします。また、ゴミをかき出してからベイトを設置すれば、ベイト剤の喫食率は格段に向上します。これからのベイト施工の必需品です。

0000391

通常納期

BGカートリッジ



ベイトガンの各種オプションチップを装着できるように設計されています。また、何度も使えるので、ゴミを減らして環境にやさしく、経済的です。

0804002

通常納期

BG4インチチップ

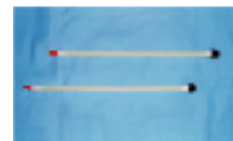


通常のチップを使っていて、あともう少しでベイトを打つ事が出来る、でも届かない、という隙間にぴったりのチップです。

0804023

通常納期

BGロングEXT



(30cm)の長さのチップです。

0804003

通常納期

製品仕様

商品名	B. G. ホルスターN	B. G. フラッシュ・ライト	インセクトペイター	B. G. 円錐形チップ	ゴミ掻き出し棒
メーカー	EFD (米国)	EFD (米国)	hohto オリジナル	EFD (米国)	イトコ
発注単位	1個	1個	1000個/1単位	25個/1単位	1本
商品コード	0806001	0804006	0804008	0804004	0000391
サイズ	*****	*****	W40×H15×D15mm	吐出口φ2mm、接続部φ6mm、長さ31mm	545mm～1170mm

商品名	B. G. ステンレス・チップ	B. G. カートリッジ	B. G. 4インチチップ	B. G. ロングext
メーカー	EFD (米国)	EFD (米国)	EFD (米国)	EFD (米国)
発注単位	25個/1単位	10個/1単位	10個/1単位	3本
商品コード	0804005	0804002	0804023	0804003
サイズ	針径φ2mm、接続部φ6mm、針長24mm	*****	針径φ2mm、接続部φ6mm、針長100mm	管径φ9.5mm、接続部φ14mm、長さ279mm

ベイト施工が失敗するのはなぜか

—施用とベイトアバージョン—

ラリー・ピント氏



ベイトがチャバネゴキブリに効かないと感じたことはありませんか？ベイト施工現場の3～5％に、ゴキブリがベイトを喫食しなくなっているとする専門家もありますが、理由はさだかではありません。ゴキブリがベイトを喫食しなくなったのではありません。ベイトを食いさえすればしたゴキブリは死ぬのです。ただベイトに興味をしめさないだけなのです。業界の専門家によるとジェルベイト

ト剤を使って効果の上がないケースのうち9割は、間違った使い方をしているかまたは、そのほかの原因によるものでけっしてベイトアバージョン（ベイトを忌避する）ではありません。ベイトを使った駆除失敗の原因はたくさんありますが、今回はとくに代表的なものについてご説明しましょう。

■ベイトを適切な箇所に仕掛けられなくて失敗した例

この失敗の原因は駆除作業前にゴキブリの活動状況を掌握するための事前調査をせずに、どの現場でも同じ位置にベイトを仕掛けようとする、現場オペレーターにあります。粘着トラップを使ってどこにベイトを仕掛けるのかの調査をしてから、ゴキブリの葡萄箇所や生息場所に的確にベイトを仕掛けましょう。

■ベイトの設置量が十分でない失敗例

ゴキブリの発生状況が旺盛な現場では、ベイトの設置量が十分でない次回サービス前にベイト剤が食べ尽くされてしまいます。このような現場では、薬効のより強い薬剤でゴキブリの生息密度を下げてからベイトを使うようにすると良いでしょう。薬を使う代わりに真空掃除機を使うのも一つの方法です。

■ベイトの設置箇所が十分でない失敗例

ゴキブリは10数センチ先のベイトには誘引されません。ですから一箇所に多量のベイトを設置するのではなく、少量のベイトををたくさんの箇所に仕掛けてください。発生状態のとくにひどい現場ほど仕掛けるスポットを多くします。

■客先の変化に対応できずに失敗した例

新しい家具や機械の設置や模様替えなどの変化に気付かず、従来と同じ箇所にベイトを仕掛けた失敗例です。客先に新しい機械や家具などが導入されると、ゴキブリも新しい生息場所をつくりますので、ベイトを仕掛ける所もそれに応じて増やします。

■手の届きにくい箇所に仕掛けられずに失敗した例

邪魔になる冷蔵庫や家具はいったん移動してから、適切な箇所に仕掛けましょう。



■ベイトが新鮮でなかったための失敗例

ベイト剤がそこにあればゴキブリが好んで喫食するわけではありません。ゴキブリは古くなったベイト剤には興味を示さないのです。仕掛けられたベイトは、普通の状態なら6～7ヶ月有効ですが、油や埃の多い現場では定期的に新しいものと交換してください。

■外部から新たなゴキブリが侵入して失敗した例

どんなにベイトが効果を発揮しても、外部から新たにゴキブリが侵入してくるのではきりがありません。外部からの侵入箇所を塞いでください。

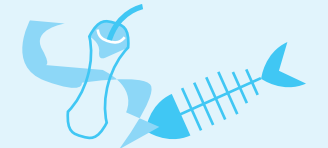
ゴキブリのベイト喫食傾向に変化があったのかということも含めて、長年にわたりベイトに頼りすぎているのかもしれない。今こそ総合的なゴキブリ防除をおこなうべきです。

■ベイト剤に他の殺虫剤などがかかってしまった失敗例

仕掛けたベイトに液剤や粉剤、洗剤をかけてはいけません。作業用の車でベイトを運ぶときは殺虫剤と一緒に載せてはいけません。お客様には掃除の際にベイトをはがさないように、また殺虫剤を使うときは、ベイト設置箇所にかけないように説明しておきましょう。

■顧客の衛生状態が悪くて失敗した例

ほかに餌となるものがあれば、そこに新たな生息場所をつくるので、どんなに正しくベイトを使ってもベイトの喫食率が上がりません。



ベイトだけを使うのではなく、シエルト入りベイトや真空掃除機、粉剤、昔ながらの残留処理法（クラックアンドクレビスへの重点噴霧）によるIPM（総合防除）も考えましょう。